

原規総発第 2112013 号
令和 3 年 1 2 月 1 日

日本原子力発電株式会社
取締役副社長 劔田 裕史 殿

原子力規制委員会
原子力規制庁 長官官房
緊急事案対策室長 古金谷 敏之
(公印省略)

講師派遣のお願い

原子力規制委員会では、緊急時において重要な役割を果たす原子力施設のリーダー（所長やユニット長など）に求められる資質やそのあり方について理解を深めたいと考えております。

このため、東日本大震災で被災した原子力施設において緊急時対応の指揮を執られた方を講師としてお招きし、その体験談や原子力発電所長としての資質やあるべき姿などについてご講演頂きたいと考えています。

つきましては、御社の劔田取締役副社長を是非とも講師としてお招きしてお話し頂きたく、ご高配の程お願い申し上げます。講演は下記のとおり実施したいと考えていますが、講師ともご相談の上、詳細を検討したいと思います。

記

時 期：令和 4 年 1 月頃（1～1.5 時間程度）

場 所：原子力規制委員会内の会議室

受講者：原子力規制委員、原子力規制庁の関係幹部・管理職

進め方：

- 講演者からのご講演（30 分程度）
- 東日本大震災時の経験、原子力施設のリーダーに必要な資質、リーダーとしてのあるべき姿勢など受講者との意見交換（30～60 分程度）

以上